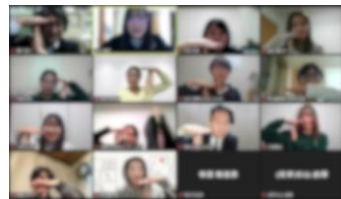


京滋・奈良エリア 消費者教育タスクチーム#13



概要

日程：3月14日（火）18:00~21:00
場所：Zoom

参加者

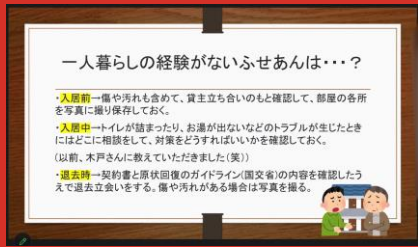
- 同志社(3)、龍谷大(2)、京教大(1)
 - 京産大(1)、コンシューマーズ京都(1)
 - 京都府職員(2)、BK職員(1)、BK学生事務局(3)
 - オブザーバー(1)
- 計3会員15名

01 持ち寄り学習会その①

新生活・新成人になるときに知っておくべきこと

持ち寄り学習会の1つめは初めて一人暮らしをする人に向けた学習でした。入居時には写真を必ず撮ることや退去時にも身に覚えのないシミや傷に関しては消費生活安全センターへ相談をすることがポイントです。

質問形式を使って、メンバー全体を巻き込んだ提起をしていました。今後一人暮らしをする際には気を付けましょう。



一人暮らしの経験がないふせあは...?

- **入居前** 傷や汚れも含めて、貸主立ち合いのもと確認して、部屋の各所を写真に撮り保存しておく。
- **入居中** トイレが詰まったり、お湯が出ないなどのトラブルが生じたときにはどこに相談をして、対策をどうすればいいかを確認しておく。
(以前、木戸さんに教えていただきました(笑))
- **退去時** 契約書と原状回復のガイドライン(国文室)の内容を確認したうえで退去立会いをする。傷や汚れがある場合は写真を撮る。

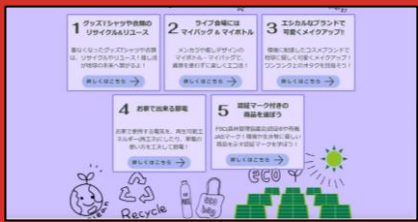
入居時と退去時でやらないといけないことが多いと思った。
(龍谷大2年)

02 持ち寄り学習会その②

新生活の消費者トラブル

2つめは若者の消費行動についてを取り上げた持ち寄り学習会でした。現在の若者は生活費より好きなアーティストなどにかけるお金のほうが大きい傾向があります。

グッズのリサイクルやLIVE参加の際のマイバッグなど、SDGsに貢献できることを知りました。好きなものを通して、社会に貢献できることは一石二鳥です。



- 1 グッズリサイクルやライブ参加の際のマイバッグの活用
- 2 ライブ会場にマイバッグをマイボトル
- 3 エコな商品やブランドで消費をマイバッグ
- 4 家で出るゴミは、分別して出す
- 5 環境マークやラベルを確認する

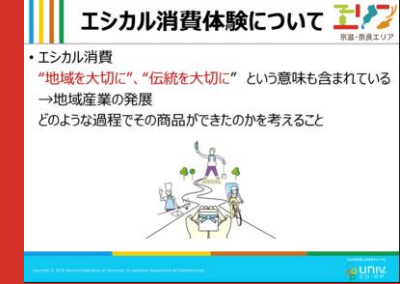
チケットやグッズの転売で起こる消費者トラブルが増えそう。
(同志社4年)

03 ボランティア交流会報告

1年間を通して今後を考える

3月に行われたボランティア交流会の報告を行いました。当日はエシカル消費体験として抹茶アートを行い、生産者の方の想いを知ることができました。

1年間の活動をして、「エシカル消費を知らなかったけど、1年を通して発信する立場になることができた」という意見もあり、今年度も成長する場所にしていきたいです。



エシカル消費体験について

- エシカル消費 “地域を大切に”、“伝統を大切に” という意味も含まれている → 地域産業の発展
- どのような過程でその商品ができたのかを考えること

若者は188を知らない人が多いけど、発信などができてよかった。
(京産大4年)

つながる元気、ときめきキャンパス。

